

## 京都市美術館ネーミングライツパートナー企業の募集について

この度、京都市では、京都市美術館再整備事業における事業費の一部をネーミングライツ契約で確保するため、本市の文化芸術の発展に協働いただける京都市美術館ネーミングライツパートナー企業を募集しますので、お知らせします。

## 1 募集する施設の概要

京都市美術館再整備事業の完了後、ネーミングライツ導入期間の満了までの期間において、**別紙**に対象範囲として示す敷地上に存在する施設（以下「京都市新美術館」という。）とします。概要は次のとおりです。

敷地面積	約25,570㎡
延床面積	約19,590㎡ (内訳) ・本館：約11,610㎡ (北・南展示室(1階・2階), 大展示室, 北・南中庭, 飲食・物販等の商業施設など) ・新館：約7,210㎡(現代美術展示室, ロビー, 収蔵庫など) ・附属棟：約770㎡(多目的スペースなど) ・その他：スロープ広場, 日本庭園 ※ いずれの施設も地下1階地上2階です。 ※ 延床面積は、今後の実施設計等により若干変更となる場合があります。
概算工事費	約100億円

## 2 募集期間

平成28年9月1日(木)～9月30日(金)

## 3 募集概要

## (1) ネーミング

ネーミングライツパートナー企業は、施設名称を命名する権利を有します。命名された名称は、施設の「通称名」(愛称)として使用します。名称に関する条件は、以下のとおりです。

- ① 京都市新美術館の総称に命名する場合は、市民の愛着や京都市美術館の歴史的経過を踏まえ、「京都市」を冒頭に冠する名称としてください。
- ② 募集の趣旨に照らし、名称変更を求める場合があります。
- ③ 和文以外の表記、ロゴについては別途協議とします。
- ④ 原則として、期間内の名称変更はできません。

## (2) 対象とする施設

京都市新美術館の総称及び**別紙**に示した京都市新美術館を構成する各施設(本館, 本館北中庭, 大展示室, 本館南中庭, 新館, スロープ広場, 日本庭園, 附属棟)とします。

なお、各施設のみの応募も可能とします。

(3) 希望する金額（税別）

総額50億円を目安とします（支払いは、平成29年度末までの一括納付を希望しますが、リニューアルオープンまでの間での分割納付を希望される場合は別途協議します。）

(4) 希望する期間

50年以内

(5) 名称使用開始時期

京都市美術館再整備事業完了後における京都市美術館のリニューアルオープンの日から

(6) 選定方法

京都市ネーミングライツ審査委員会が、提案された名称、金額、期間のほか、応募企業の経営の安定性や文化芸術に関する社会貢献、市政貢献、地域貢献等について、市民の理解が得られる提案であるかも含め、総合的に審査し、本市が決定します。

＜京都市ネーミングライツ審査委員会委員＞

（敬称略）

氏名	区分	職名等
山田 陽子	委員長	公認会計士
楠田 雅史	委員	京都市立芸術大学美術学部教授
小谷 眞由美	特別委員	京都市美術館協議会委員
澤邊 吉信	特別委員	岡崎自治連合会会長
やなぎ みわ	特別委員	京都造形芸術大学教授
山崎 隆夫	特別委員	日展京都会会長

※特別委員は、対象案件ごとに委嘱

#### 4 ネーミングライツパートナー企業への特典例

施設名称の表示権（表示サイン）や企業のPR及び関連する社会貢献活動の情報発信スペースの設置、施設の優先利用権のほか、展覧会の特別観覧権等とします。（詳細については、京都市新美術館に相応しい仕様、管理運営への影響等を勘案し、別途協議のうえ決定することとします。）

#### 5 募集要項の配布

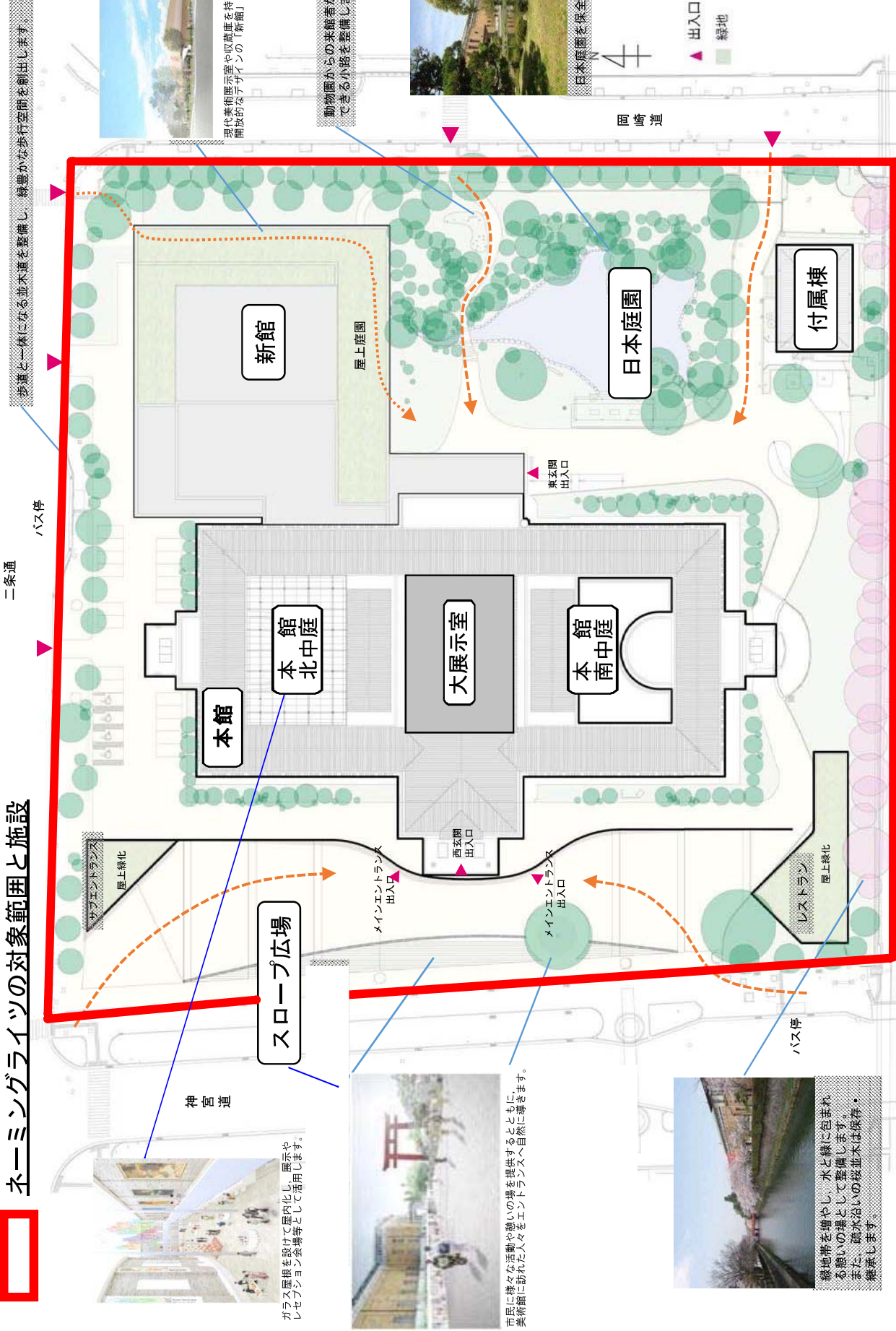
京都市美術館ホームページに掲載するほか、行財政局資産活用推進室内、京都市美術館内で配布します。

#### 6 今後の予定

平成28年 9月 1日（木） 募集開始  
9月30日（金） 募集締切  
10月上旬 京都市ネーミングライツ審査委員会の開催  
（ネーミングライツパートナー企業の第一候補者を選定）以後、第一候補者と基本合意書及び契約の締結に向けた協議

# ネーミングライツの対象範囲と施設

## 別紙



ガラス屋根を設けて屋内外化し、展示やレセプション会場等として活用します。



動物園からの来館者が気軽に散策できる小径を整備します。



琵琶湖疏水

# 京都市新美術館